

# 平成27年度 事業別予算概要

事業名	11100	農業集落排水施設建設事業費	予算	会計	8	農業集落排水事業特別会計	総合計画	基本目標	5	安全で安心して快適に住めるまち	根拠計画	高山市下水道整備5か年計画	市長公約	安全に暮らせる環境づくり ・市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)、各種公共施設の整備を進めます
種別				款	1	農業集落排水事業費		基本分野	5	基盤・安全		実施計画事業		
担当課	水道部 下水道課		内線	項	1	農業集落排水施設費		分野	5	上下水道	H27実施計画額		千円	
			2264	目	1	農業集落排水施設建設費		施策概要	5	下水道施設の整備				

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	農業集落排水、簡易排水、小規模集合排水、個別排水処理区域内の市民	どうしたいのか(意図)	・耐用年数の経過等により老朽化及び機能低下した処理施設の機器の更新・長寿命化を実施し、快適な生活環境の整備を実施	概要	事業の実施手法(手段)	・施設・設備の機能診断結果に基づく更新・長寿命化を実施
	対象者数	10,027 人					

## 2 事業の推移・結果(Do)

H25実績		指標名	単位	目標・実績	H24	H25	H26	H27
成果指標	算出根拠等	河川改修等に伴う管路整備	件	目標値				2
				実績(見込)				
成果指標	算出根拠等	長寿命化を実施する処理場数	施設	目標値				12
				実績(見込)				
成果面	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
補足	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				

## 3 分析・評価(Check)

平成25決算における分析・評価で明らかになった課題	
---------------------------	--

## 4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH26対応状況		
次年度の実施方針	維持・改善	
	拡大	
二次評価	縮小	
	廃止検討	

## コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額
	歳出(千円)	(A)	6,110	0	0	28,800
受益者1件当たり(円)	(A/B)	601	0	0	2,872	
受益者	農集、簡易、小規模、個別排水処理区域内の市民 (B)		10,166	10,027	10,027	10,027

## 5 予算編成(Action2)

事業内容	・農業集落排水処理区域における管さよの整備 ・農業集落排水処理施設の老朽化した設備、機器の更新及び長寿命化	要求のポイント	・県の河川改修にあわせた排水路の布設替等 ・農業集落排水施設(機械・電気設備)長寿命化	事業実施の課題	・効率的かつコストを抑えた実施計画の策定
------	--	---------	--	---------	----------------------

事業費(人件費除く)		H26当初予算額	H27予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)			28,800	28,800	31,113	31,113	積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0	2,000	2,000		
	地方債		10,400	10,400				
	その他		18,400	18,400	29,113	29,113		

# 平成27年度 事業別予算概要

事業名	21100	一般管理費	会計	8	農業集落排水事業特別会計	基本目標	5	安全で安心して快適に住めるまち	根拠計画	市長公約	安全に暮らせる環境づくり ・市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)、各種公共施設の整備を進めます
	番			2	総務費		5	基盤・安全			
担当課	水道部 下水道課		予算	項	1	総務管理費	分野	5	上下水道	実施計画事業	農業集落排水施設管理事業(特別会計)
	内線			目	1	一般管理費		施策概要	4		水洗化の普及
		2264									

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	農業集落排水、簡易排水、小規模集合排水、個別排水処理区域内の市民	どうしたいのか(意図)	・農業集落排水事業(下水道)の受益者に対し、受益者分担金及び下水道使用料を適正に賦課、徴収することで収入の確保を図り、安定した農業集落排水事業(下水道)の運営を行う ・整備した施設の有効利用と使用料収入が確保できるよう、水洗化の普及を促進し、できるだけ多くの市民に農業集落排水施設を使用してもらう	概要	事業の実施手法(手段)	・受益者分担金、使用料の賦課及び徴収を適正に行う ・水洗化の普及促進のため、水洗便所等改造資金融資あっせん制度の周知と利用を促進する
	対象者数	10,027 人					

## 2 事業の推移・結果(Do)

H25実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業集落排水事業受益者分担金及び農業集落排水使用料の適正な賦課、徴収</li> <li>・上下水道課が連携を図り、水道料金、農業集落排水使用料の滞納整理を実施</li> <li>・水洗化啓発文書の送付、個別訪問等による水洗化普及の実施</li> <li>・未接続世帯へのアンケート調査を実施</li> </ul>						
	指標名	単位	目標・実績	H24	H25	H26	H27
成果指標	農業集落排水事業受益者分担金現年度収納率	%	目標値	100	100	100	100
	算出根拠等	収納額/調定額	実績(見込)	100	72	95	
成果指標	農業集落排水使用料現年度収納率	%	目標値	100	100	100	100
	算出根拠等	収納額/調定額	実績(見込)	100	100	100	
成果指標	農業集落排水施設等接続率	%	目標値	100	100	100	100
	算出根拠等	農集施設に接続した世帯数/農集施設が使える世帯数	実績(見込)	89	89	90	
補足			目標値				
	算出根拠等		実績(見込)				

## 3 分析・評価(Check)

平成25決算における分析・評価で明らかになった課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・恒常的な未納者に対し、電話連絡、給水停止、滞納処分などを行うとともに期限内に納付するように指導する必要がある</li> <li>・委託の内容等を見直し、さらに縮減できるよう努める必要がある</li> <li>・接続率を向上させるため、未接続の要因分析を行うとともに、接続率の低い地域に対して普及活動を行う必要がある</li> </ul>
---------------------------	--

## 4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH26対応状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的に滞納整理を実施するとともに、使用料に関しては、上下水道課と連携を図り、給水停止を実施しながら徴収強化を図っていく</li> <li>・委託業務については、総合行政システムの導入に際し、業務の効率化、費用の縮減ができるよう対応する</li> <li>・接続率の低い地域に対する普及強化を行う</li> </ul>
次年度の実施方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>○維持・改善</li> <li>○維持・改善</li> <li>○維持・改善</li> </ul>
二次評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題について分析等を行うとともに、継続して事業を実施する</li> <li>・収納率向上に努める必要がある。</li> <li>・整備済地域の水洗化率向上を図る必要がある。</li> </ul>

## コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)		H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	11,939	11,645	16,709	19,022
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	1,174	1,161	1,666	1,897
	受益者	農集、簡易、小規模、個別排水処理区域内の市民	(B)	10,166	10,027	10,027	10,027

## 5 予算編成(Action2)

事業内容	・分担金及び使用料の賦課・徴収や水洗化普及に係る事務	要求のポイント	・事業の運営に係る一般経費及び使用料等の賦課・徴収や水洗化普及に係る経費を計上	事業実施の課題	・未水洗化世帯への普及啓発と滞納等への対応による収入の確保
------	----------------------------	---------	---	---------	-------------------------------

事業費(人件費除く)		H26当初予算額	H27予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
財源内訳	歳出(千円)	16,709	19,022	2,313	20,364	20,364	積算内容を精査	・財務部査定のとおり
	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	地方債			0				
	その他	16,709	19,022	2,313	20,364	20,364		

# 平成27年度 事業別予算概要

事業名	22100	農業集落排水施設管理費	予算	会計	8	農業集落排水事業特別会計	基本目標	5	安全で安心して快適に住めるまち	根拠計画	高山市下水道整備5か年計画		市長公約	安全に暮らせる環境づくり ・市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)、各種公共施設の整備を進めます
	種別			2	総務費	基本分野		5	基盤・安全		実施計画事業	農業集落排水施設管理事業(特別会計)		
担当課	水道部 下水道課		内線	2	2	農業集落排水施設管理費	分野	5	上下水道	H27実施計画額	千円			
			2971	目	1	農業集落排水施設管理費	施策概要	5	下水道施設の整備					

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象) 農業集落排水処理区域内の市民	どうしたいのか(意図)	・施設(処理場)の適切な運転管理を行うことにより汚水が適正に処理され、公共用水域の水質保全と快適に暮らせる生活環境が確保されている ・適切に維持管理を行うことで、施設の健全化及び延命化を図る ・農業集落排水処理施設(管路施設)の適正な維持管理を行い、施設の健全化、延命化に資する	概要	事業の実施手法(手段)	・施設の運転は止めることができないため、定期的な保守点検と清掃の実施、突発修繕に対応し継続して汚水の処理を行う ・専門的知識を有する業者に運転管理を委託し、汚水を排水基準内に処理する ・汚水の処理に伴い発生する汚泥(一般廃棄物)を適切に処理する ・管路やマンホールポンプの定期的な調査・清掃・保守点検を実施し、必要に応じて修繕を行う
対象者数	9,402 人					

## 2 事業の推移・結果(Do)

H25実績	・各施設において、処理水は排水基準内であった ・委託業者の定期的な保守点検作業により機器等の故障による処理停止もなく、適切な汚水の処理を行った							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H24	H25	H26	H27
	活動指標	マンホールポンプの清掃・保守点検	回	目標値	12	12	12	12
				実績(見込)	12	12	12	
	算出根拠等		1回/月	達成率(%)	100	100	100	
	成果指標	放流水の水質基準適合処理場	施設	目標値	26	26	26	26
				実績(見込)	26	26	26	
	算出根拠等		水質検査の結果	達成率(%)	100	100	100	
	成果指標	機器故障、停電等による水処理不能件数	件	目標値	0	0	0	0
				実績(見込)	0	0	0	
	算出根拠等		事故報告件数	達成率(%)				
	活動指標	マンホールポンプ故障等による汚水の流出	件	目標値	0	0	0	0
				実績(見込)	0	0	0	
算出根拠等		汚水の流出件数	達成率(%)					
算出根拠等			目標値					
算出根拠等			実績(見込)					
算出根拠等			達成率(%)					
補足			目標値					
			実績(見込)					
算出根拠等			達成率(%)					
・通常の維持管理業務のほか、突発事故(停電、機器故障)発生時には速やかに対応した								

## 3 分析・評価(Check)

平成25決算における分析・評価で明らかになった課題	・機器の修繕にあたってはコストの削減に努めているが、突発修繕も頻発している状況である ・計画的に設備の補修や部品等の交換を行うことにより修繕箇所を減らし、コスト削減を図る必要がある ・マンホールポンプ等の修繕は、機種により特定のメーカーでしか修繕ができない場合がある
---------------------------	---

## 4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH26対応状況	・長期的な修繕計画を立てることにより、修繕費用の平準化を進めるとともに、より効率的な管理方法を検討している ・委託業者からもコスト削減に向けた事業提案を促している ・コスト削減を図っていく上で、既設設備の修繕と設備の機種等の変更改修との比較を行い設備の長寿命化に努める	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	・施設の適切な管理運営を継続して行っていく。 ・コスト削減を図っていく上で、既設設備の修繕と設備の機種等の変更改修との比較を行い設備の長寿命化に努める
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

## コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額
	歳出(千円)		(A)	182,784	188,736	213,987
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	19,168	20,074	22,760
	受益者	農業集落排水処理区域内の市民	(B)	9,536	9,402	9,402

## 5 予算編成(Action2)

事業内容	・農業集落排水処理区域の管きよ、マンホール及びマンホールポンプの維持管理 ・農業集落排水処理区域の処理施設26カ所の維持管理	要求のポイント	・施設の維持管理に必要な光熱水費、委託料等を計上 ・国道の道路改良舗装に合わせたマンホール改修及び嵩高調整 ・飛騨市への管理運営事務委託	事業実施の課題	・施設の老朽化に伴い増加が見込まれる修繕の計画的な実施
------	---	---------	--	---------	-----------------------------

事業費(人件費除く)		H26当初予算額	H27予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		213,987	215,262	1,275	195,705	195,705	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	地方債			0				
	その他	213,987	215,262	1,275	195,705	195,705		

# 平成27年度 事業別予算概要

事業名	22200	簡易排水施設管理費	予算	会計	8	農業集落排水事業特別会計	基本目標	5	安全で安心して快適に住めるまち	根拠計画	高山市下水道整備5か年計画	市長公約	安全に暮らせる環境づくり ・市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)、各種公共施設の整備を進めます
	種別			款	2	総務費		基本分野	5		基盤・安全		
担当課	水道部 下水道課		内線	項	2	農業集落排水施設管理費	分野	5	上下水道	H27実施計画額	千円		
			2971	目	2	簡易排水施設管理費	施策概要	5	下水道施設の整備				

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	簡易排水処理区域内の市民	どうしたいのか(意図)	・施設(処理場)の適切な運転管理を行うことにより汚水が適正に処理され、公共用水域の水質保全と快適に暮らせる生活環境が確保されている ・適切に維持管理を行うことで、施設の健全化及び延命化を図る	概要	事業の実施手法(手段)	・施設の運転は止めることができないため、定期的な保守点検と清掃を実施するとともに、突発におこる修繕に対応し、継続して汚水の処理を行う ・専門的知識を有する業者に運転管理を委託し、汚水を排水基準内に処理する ・汚水の処理に伴い発生する汚泥(一般廃棄物)を適切に処理する
	対象者数	164人					

## 2 事業の推移・結果(Do)

H25実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>各施設において、処理水は排水基準内であった</li> <li>委託業者の定期的な保守点検作業により機器等の故障による処理停止もなく、適切な汚水の処理を行った</li> </ul>							
成果面	活動指標	指標名	単位	目標・実績	H24	H25	H26	H27
	処理場数(施設)	施設	目標値	4	4	4	4	
			実績(見込)	4	4	4	4	
	算出根拠等		達成率(%)	100	100	100	100	
			目標値	4	4	4	4	
	成果指標	放流水の水質基準適合処理場	施設	実績(見込)	4	4	4	4
				達成率(%)	100	100	100	100
	算出根拠等	水質検査の結果		目標値	0	0	0	0
				実績(見込)	0	0	0	0
	成果指標	機器故障、停電等による水処理不能件数	件	達成率(%)				
				目標値				
	算出根拠等	事故報告件数		実績(見込)				
達成率(%)								
算出根拠等			目標値					
			実績(見込)					
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
算出根拠等			実績(見込)					
			達成率(%)					
補足	・通常の維持管理業務のほか、突発事故(停電、機器故障)発生時には速やかに対応した							

## 3 分析・評価(Check)

平成25決算における分析・評価で明らかになった課題	・機器の修繕にあたってはコストの削減に努めているが、突発修繕も頻発している状況である ・計画的に設備の補修や部品等の交換を行うことにより修繕箇所を減らし、コスト削減を図る必要がある
---------------------------	---

## 4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH26対応状況	・長期的な修繕計画を立てることにより、修繕費用の平準化を進めるとともに、より効率的な管理方法を検討している ・委託業者からもコスト削減に向けた事業提案を促している	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	施設の適切な管理運営を継続して行っていく
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

## コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	3,443	3,523	3,758	4,029
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	20,867	21,482	22,915	24,567
	受益者	簡易排水処理区域内の市民	(B)	165	164	164

## 5 予算編成(Action2)

事業内容	・簡易排水処理区域の処理施設4カ所の維持管理	要求のポイント	・施設の維持管理に必要な光熱水費、委託料等を計上	事業実施の課題	・施設の老朽化に伴い増加が見込まれる修繕の計画的な実施
------	------------------------	---------	--------------------------	---------	-----------------------------

事業費(人件費除く)	H26当初予算額	H27予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	3,758	4,029	271	3,758	3,758	積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
地方債			0				
その他	3,758	4,029	271	3,758	3,758		

# 平成27年度 事業別予算概要

事業名	22300	小規模集合排水施設管理費	予算	会計	8	農業集落排水事業特別会計	基本目標	5	安全で安心して快適に住めるまち	根拠計画	高山市下水道整備5か年計画		市長公約	安全に暮らせる環境づくり ・市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)、各種公共施設の整備を進めます
	種別			2	総務費	基本分野		5	基盤・安全		実施計画事業	農業集落排水施設管理事業(特別会計)		
担当課	水道部 下水道課		内線	2	2	農業集落排水施設管理費	分野	5	上下水道	H27実施計画額	千円			
			2971	目	3	小規模集合排水施設管理費	施策概要	5	下水道施設の整備					

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	小規模集合排水処理区域内の市民	どうしたいのか(意図)	・施設(処理場)の適切な運転管理を行うことにより汚水が適正に処理され、公共用水域の水質保全と快適に暮らせる生活環境が確保されている ・適切に維持管理を行うことで、施設の健全化及び延命化を図る	概要	事業の実施手法(手段)	・施設の運転は止めることができないため、定期的な保守点検と清掃を実施するとともに、突発におこる修繕に対応し、継続して汚水の処理を行う ・専門的知識を有する業者に運転管理を委託し、汚水を排水基準内に処理する ・汚水の処理に伴い発生する汚泥(一般廃棄物)を適切に処理する
	対象者数	293 人					

## 2 事業の推移・結果(Do)

H25実績	・各施設において、処理水は排水基準内であった ・委託業者の定期的な保守点検作業により機器等の故障による処理停止もなく、適切な汚水の処理を行った							
成果面	活動指標	指標名	単位	目標・実績	H24	H25	H26	H27
	処理場数(施設)	施設	目標値	9	9	9	9	9
			実績(見込)	9	9	9	9	
	算出根拠等		達成率(%)	100	100	100	100	100
			目標値	9	9	9	9	
	成果指標	放流水の水質基準適合処理場	施設	実績(見込)	9	9	9	9
				達成率(%)	100	100	100	100
	算出根拠等	水質検査の結果		目標値	0	0	0	0
				実績(見込)	0	0	0	0
	成果指標	機器故障、停電等による水処理不能件数	件	達成率(%)				
				目標値				
	算出根拠等	事故報告件数		実績(見込)				
				達成率(%)				
算出根拠等			目標値					
			実績(見込)					
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
算出根拠等			実績(見込)					
			達成率(%)					
算出根拠等			目標値					
			実績(見込)					
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
算出根拠等			実績(見込)					
			達成率(%)					
補足	・通常の維持管理業務のほか、突発事故(停電、機器故障)発生時には速やかに対応した							

## 3 分析・評価(Check)

平成25決算における分析・評価で明らかになった課題	・機器の修繕にあたってはコストの削減に努めているが、突発修繕も頻発している状況である ・計画的に設備の補修や部品等の交換を行うことにより修繕箇所を減らし、コスト削減を図る必要がある
---------------------------	---

## 4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH26対応状況	・長期的な修繕計画を立てることにより、修繕費用の平準化を進めるとともに、より効率的な管理方法を検討している ・委託業者からもコスト削減に向けた事業提案を促している	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	施設の適切な管理運営を継続して行っていく
	拡大	
	縮小	
	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

## コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額
	歳出(千円)	(A) 7,864	7,425	8,675	9,068
	受益者1件当たり(円)	(A/B) 26,840	25,341	29,608	30,949
	受益者	小規模集合排水処理区域内の市民 (B)	293	293	293

## 5 予算編成(Action2)

事業内容	・小規模集合排水処理区域の処理施設9カ所の維持管理	要求のポイント	・施設の維持管理に必要な光熱水費、委託料等を計上	事業実施の課題	・施設の老朽化に伴い増加が見込まれる修繕の計画的な実施
------	---------------------------	---------	--------------------------	---------	-----------------------------

事業費(人件費除く)	H26当初予算額	H27予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	8,675	9,068	393	8,675	8,675	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
地方債			0				
その他	8,675	9,068	393	8,675	8,675		

# 平成27年度 事業別予算概要

事業名	22400	個別排水施設管理費	予算	会計	8	農業集落排水事業特別会計	基本目標	5	安全で安心して快適に住めるまち	根拠計画	高山市下水道整備5か年計画	市長公約	安全に暮らせる環境づくり ・市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)、各種公共施設の整備を進めます
	種別			2	総務費	5		基盤・安全	実施計画事業		農業集落排水施設管理事業(特別会計)		
担当課	水道部 下水道課		内線	項	2	農業集落排水施設管理費	基本分野	5	上下水道	H27実施計画額	千円		
				2971	目	4		個別排水施設管理費	施策概要			5	下水道施設の整備

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	個別排水処理区域内の市民	どうしたいのか(意図)	・施設(処理場)の適切な運転管理を行うことにより汚水が適正に処理され、公共用水域の水質保全と快適に暮らせる生活環境が確保されている ・適切に維持管理を行うことで、施設の健全化及び延命化を図る	概要	事業の実施手法(手段)	・施設の運転は止めることができないため、定期的な保守点検と清掃を実施するとともに、突発におこる修繕に対応し、継続して汚水の処理を行う ・専門的知識を有する業者に運転管理を委託し、汚水を排水基準内に処理する ・汚水の処理に伴い発生する汚泥(一般廃棄物)を適切に処理する
	対象者数	168人					

## 2 事業の推移・結果(Do)

H25実績	・各施設において、処理水は排水基準内であった ・委託業者の定期的な保守点検作業により機器等の故障による処理停止もなく、適切な汚水の処理を行った							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H24	H25	H26	H27
	活動指標	処理場数(施設)	施設	目標値	57	57	57	57
				実績(見込)	57	57	57	57
	成果指標	放出水の水質基準適合処理場	施設	目標値	57	57	57	57
				実績(見込)	57	57	57	57
	成果指標	機器故障、停電等による水処理不能件数	件	目標値	0	0	0	0
				実績(見込)	0	0	0	0
	補足	算出根拠等	事故報告件数	達成率(%)				
				目標値				
	算出根拠等			実績(見込)				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)				
目標値								
算出根拠等			実績(見込)					
			達成率(%)					
算出根拠等			目標値					
			実績(見込)					
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
算出根拠等			実績(見込)					
			達成率(%)					
補足	・通常の維持管理業務のほか、突発事故(停電、機器故障)発生時には速やかに対応した							

## 3 分析・評価(Check)

平成25決算における分析・評価で明らかになった課題	・機器の修繕にあたってはコストの削減に努めているが、突発修繕も頻発している状況である ・計画的に設備の補修や部品等の交換を行うことにより修繕箇所を減らし、コスト削減を図る必要がある
---------------------------	---

## 4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH26対応状況	・長期的な修繕計画を立てることにより、修繕費用の平準化を進めるとともに、より効率的な管理方法を検討している ・委託業者からもコスト削減に向けた事業提案を促している	
次年度の実施方針	○維持・改善	施設の適切な管理運営を継続して行っていく。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

## コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)		H24決算額	H25決算額	H26予算額	H27予算要求額
	歳出(千円)		(A)	4,635	4,776	5,161
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	26,948	28,429	30,720
	受益者	個別排水処理区域内の市民	(B)	172	168	168

## 5 予算編成(Action2)

事業内容	個別排水処理施設の維持管理	要求のポイント	・施設の維持管理に必要な光熱水費、委託料等を計上	事業実施の課題	・施設の老朽化に伴い増加が見込まれる修繕の計画的な実施
------	---------------	---------	--------------------------	---------	-----------------------------

事業費(人件費除く)		H26当初予算額	H27予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		5,161	5,315	154	5,161	5,161	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	地方債			0				
	その他	5,161	5,315	154	5,161	5,161		

# 平成27年度 事業別予算概要

事業名	31100	地方債元金	予算	会計	8	農業集落排水事業特別会計	基本目標	5	安全で安心して快適に住めるまち	根拠計画	市長公約
種別				款	3	公債費		基本分野	5		
担当課	水道部 下水道課	内線	2971	項	1	公債費	分野	5	上下水道	実施計画事業	千円
				目	1	元金	施策概要	5	下水道施設の整備	H27実施計画額	

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	農業集落排水、簡易排水、小規模集合排水、個別排水処理区域内の市民	どうしたいのか(意図)	・地方債に係る元金の償還	概要	事業の実施手法(手段)
	対象者数	10,027 人				

## 2 事業の推移・結果(Do)

H25実績	指標名	単位	目標・実績			
			H24	H25	H26	H27
成果面	算出根拠等		目標値			
			実績(見込)			
			達成率(%)			
	算出根拠等		目標値			
			実績(見込)			
			達成率(%)			
	算出根拠等		目標値			
			実績(見込)			
			達成率(%)			
	算出根拠等		目標値			
			実績(見込)			
			達成率(%)			
算出根拠等		目標値				
		実績(見込)				
		達成率(%)				
算出根拠等		目標値				
		実績(見込)				
		達成率(%)				
補足						

## 3 分析・評価(Check)

平成25決算における分析・評価で明らかになった課題
---------------------------

## 4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH26対応状況		
次年度の実施方針	担当課評価	維持・改善
		拡大
		縮小
		廃止検討
	二次評価	維持・改善
		拡大
	縮小	
		廃止検討

## コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H24	H25	H26	H27	
		決算額	決算額	予算額	予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	268,413	256,971	250,854	253,377
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	26,403	25,628	25,018	25,269
	受益者	(B)	10,166	10,027	10,027	10,027

## 5 予算編成(Action2)

事業内容	・農業集落排水等の施設整備に伴い起こした地方債の元金償還	要求のポイント	・地方債に係る元金の償還	事業実施の課題
------	------------------------------	---------	--------------	---------

事業費(人件費除く)		H26当初予算額	H27予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
	歳出(千円)	250,854	253,377	2,523	253,377	253,377	・要求どおり	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	地方債			0				
	その他	250,854	253,377	2,523	253,377	253,377		

# 平成27年度 事業別予算概要

事業名	31200	地方債利子	予算	会計	8	農業集落排水事業特別会計	総合計画	基本目標	5	安全で安心して快適に住めるまち	根拠計画	市長公約
種別				款	3	公債費		基本分野	5	基盤・安全		
担当課	水道部 下水道課	内線	2971	項	1	公債費		分野	5	上下水道	実施計画事業	
				目	2	利子		施策概要	5	下水道施設の整備	H27実施計画額	千円

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	農業集落排水、簡易排水、小規模集合排水、個別排水処理区域内の市民	どうしたいのか(意図)	・地方債に係る利子の償還	概要	事業の実施手法(手段)
	対象者数	10,027 人				

## 2 事業の推移・結果(Do)

H25実績	指標名	単位	目標・実績		H24	H25	H26	H27
			目標値	実績(見込)				
成果面	算出根拠等		目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
	算出根拠等		目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
	算出根拠等		目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
	算出根拠等		目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
算出根拠等		目標値						
		実績(見込)						
		達成率(%)						
算出根拠等		目標値						
		実績(見込)						
		達成率(%)						
補足		目標値						
		実績(見込)						
		達成率(%)						

## 3 分析・評価(Check)

平成25決算における分析・評価で明らかになった課題
---------------------------

## 4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH26対応状況		
次年度の実施方針	担当課評価	維持・改善
		拡大
		縮小
		廃止検討
	二次評価	維持・改善
		拡大
	縮小	
	廃止検討	

## コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H24	H25	H26	H27	
		決算額	決算額	予算額	予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	98,968	93,383	87,900	82,357
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	9,735	9,313	8,766	8,214
	受益者	(B)	10,166	10,027	10,027	10,027
	特定環境保全公共下水道処理区域内の市民					

## 5 予算編成(Action2)

事業内容	・農業集落排水等の施設整備に伴い起こした地方債の利子償還	要求のポイント	・地方債に係る利子の償還	事業実施の課題
------	------------------------------	---------	--------------	---------

事業費(人件費除く)		H26当初予算額	H27予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
	歳出(千円)	87,900	82,357	△ 5,543	82,357	82,357	・要求どおり	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	地方債			0				
	その他	87,900	82,357	△ 5,543	82,357	82,357		